

上質な時間を、大自然の中で子どもたちと楽しめる！
ファミリーグランピング施設「森と星空のキャンプヴィレッジ」が
ツインリンクもてぎにオープン！

～2016年3月19日(土)OPEN～



株式会社モビリティランド(三重県鈴鹿市)が運営するモビリティテーマパーク ツインリンクもてぎ(栃木県茂木町)は、ハローウッズオートキャンプ場のエリアを拡張させ、2016年3月19日(土)、『森と星空のキャンプヴィレッジ』として名称も新たにリニューアルオープンいたします。

『森と星空のキャンプヴィレッジ』は、「ファミリーがゆったりとした上質なときを過ごしていただける滞在エリア」として、日中は、森の中での様々なアクティビティやモータースポーツで思いっきり遊び、夕暮れ時には優雅に食事を愉しんでいただけます。夜には森閑としたフィールドで星空を眺めたり、ソファやベッドを配した快適なテントで過ごす『ファミリーグランピング』で上質なひとときをすごしていただけます。

グランピングとは？

グラマラス(glamorous)+キャンピング(camping)の造語。キャンプ場のサービスを高級ホテル並にした高級キャンピング(Luxury Camping)。テントはキャンプ場に設置しており、テントの中にはベッドと洗面所、ヒーターなどがついている。欧米では既に人気のアクティビティとして人気があり、近年日本でも注目を集めている新しいスタイルのアウトドア。

上質な空間と、豊かな自然の中で家族との時間を過ごす

もてぎの森に生まれる『森と星空のキャンプヴィレッジ』。森と星空の下でゆったりと上質な空間で特別な時間を楽しみ、広大な森の中で、動物や植物が命を育んでいる豊かな自然を感じることができます。また、ハローウッズエリアには、“遊ぶ”、“感じる”、“発見する”森のアクティビティを通じて、子どもたちの好奇心を刺激します。特に「メガジップライン つばさ」は、森の中にあるスタートデッキから、国際レーシングコースのグランドスタンド上部に設置された中間デッキまでの343m、中間デッキからゴールデッキまでは218mの往復561m・最大高低差約20mの2つのラインを楽しんでいただける国内最大級のジップラインです。そして夜は満天の美しい星空の下、本格的なBBQ デイナーをお楽しみいただけます。※天候により、星が見えないこともございます。

●「ウッドデッキ付きセットアップテント」で楽々&快適な時間



●子どもの好奇心を刺激する、様々な表情をみせる豊かな森



●厳選した食材によるBBQ デイナー。準備も片付けもスタッフ任せなのでキャンプビギナーにも安心



【森と星空のキャンプヴィレッジ 施設概要】

■営業開始日：2016年3月19日(土) 住所：栃木県芳賀郡 茂木町桧山120-1

サイト数：76サイト(新設サイト20サイト含む)

■ウッドデッキ付きセットアップテント(定員4名/大人、全10サイト) サイト利用料、1泊2食つき

4名様利用42,320円(消費税込み)より※大人2名、小学生2名の場合

2名様利用30,560円(消費税込み)より※大人2名の場合

《内容》スペース(1区画)：10m×10m、コットン製グランピングテント、寝具、ソファ、テーブル、電源つき

ご夕食：BBQセット(食材、機材、セッティング、片付け含む)、ご朝食：ホテルツインリンクグリーンベイ

入場料、のぞみの湯入浴料、駐車料(1台)含む

■ひろびろ芝生サイト(10サイト) サイト利用料11,000円(消費税込み)より

《内容》スペース(1区画)：10m×10m、電源つき、入場料、のぞみの湯入浴料、駐車料(1台)含む

※お食事は別途オプションでお選びいただけます。

■既存エリアも、よりファミリーにやさしい施設、環境に生まれ変わります。

<取材に関するお問い合わせ先>

ツインリンクもてぎPR事務局(株式会社スクランブル内) 担当：坂間、山川、渡辺

TEL: 03-6894-6895 FAX: 03-5413-3050 e-mail: info@scramble.jp

<施設・予約に関するお問い合わせ先>

ツインリンクもてぎ

TEL: 02-8564-0489

受付時間: 9:00~17:30

<http://www.twinring.jp/f-glamping/>

【参考資料】

モビリティランドについて

2006年、株式会社鈴鹿サーキットランドと株式会社ツインリンクもてぎは6月1日に対等合併し、「株式会社モビリティランド」として新たなスタートを切りました。

1962年に日本初の本格国際ロードコースとして産声をあげ、日本のモータースポーツ普及に貢献してきた鈴鹿サーキット。そして、1997年に日本唯一のスーパースピードウェイを擁するモータースポーツフィールドとして誕生し、「アメリカン・モータースポーツ」という新たなモビリティ文化をもたらしたツインリンクもてぎ。モビリティを通して、お客様に「喜び・楽しさ・感動」を提供し続けてきた二つの企業が、ひとつになりました。

株式会社モビリティランドは、これまで鈴鹿サーキットとツインリンクもてぎがそれぞれに培ってきたノウハウと力を結集し、より豊かなモビリティ文化を創造することで「喜び」「楽しさ」「感動」を広く社会に提供し続ける企業でありたいと願っています。

「ツインリンクもてぎ」の由来

那須岳にその源を発する清流、那珂川が流れ、八溝山系の丘陵地帯に広がる栃木県の東端に位置する緑豊かな茂木（もてぎ）町に、1997年「ツインリンクもてぎ」がオープンしました。「ツインリンク」とは、英語の「Twin」とドイツ語の「Ring」をつなぎ合わせた造語です。アメリカンスタイルのオーバルコースである「スーパースピードウェイ」とヨーロッパスタイルのレイアウトを持つ「ロードコース」のふたつのレーシングコースを表わしていますが、さらに「ツイン」とはふたつのものが融合する様を表わし、人と自然のふれ合いや調和、そして人と人との出会いや結びつきを意図しています。

また「リンク」とはドイツ語で輪の意味ですが、人や仲間の集まりを表わす言葉でもあり、感動の輪、共感の輪という、広がりのある意味を持たせています。ここ「ツインリンクもてぎ」で感動や共感の輪を大きく広げてほしい。そうした思いから「ツインリンクもてぎ」と名づけました。

多彩な体験ができる参加型多目的施設

「ツインリンクもてぎ」はさまざまなタイプのレーシングコースを持つ施設です。MotoGPなどの世界のトップレースを観戦して、そのスピード感や迫力を全身で感じとることも大きな魅力のひとつとなっています。

観る楽しみに加え、さまざまな体験を満喫できる場と機会を豊富に用意しているのも「ツインリンクもてぎ」ならではの特徴です。人は自らが体験することで感動や共感をより確かなものに、そしてより大きなものにできると考えているからです。バイクやクルマを自在に操って疾走する、楽しみながら安全運転の技術や知識を身につける、自然の素材を使い手づくりクラフトに挑戦する、家族や仲間たちと森の中で自然と触れ合う…。「ツインリンクもてぎ」は人、自然、クルマの出会いから生まれる多彩な体験を満喫することができます。

自然・環境への取り組み

「ツインリンクもてぎ」は、自然との共生を主眼として開発されました。周辺の山林をより多く残すこと、従来の水系はそのまま残すこと、森林の造成や再生を図ること…。自然を有効に活かしながら、人と自然の限りない共生を目指す。それはこれからも変わることのない、わたしたちの強い思いです。

たおやかな自然に抱かれた「ツインリンクもてぎ」には、四季折々に色々な表情を見せる「ハローウッズ」と名づけられた森が広がっています。豊かな自然の財産ともいえるこの森に、子どもたちが夢中になって遊ぶことができ、自然の生物たちから多くのことを学べる21世紀の遊び場、「里山づくり」を、いま着々と進行させています。そして、この「里山づくり」の共感の輪を拡げ、発展させたいと願っています。

小さな子どもから、おとなまで

人は誰もが想いを描くことができ、そして夢を広げていけるチカラを持っています。夢をかなえようとしている人、明日へと進んでいく人はいきいきと輝いています。それは子どもであろうと、おとなであろうと変わりありません。

夢をつかみ、明日に向かっていくために、さまざまな体験をすることで感動や共感の輪を大きく広げていく。

わたしたち「ツインリンクもてぎ」はそうした人たちを応援し続けていきます。プログラムを充実させ、皆様のご来場を心よりお待ちしております。